

臨時総会開催



部会長
山口博江

昨年十月遷御を終えられた伊勢神宮、御正宮のお社は、東の御敷地「米座」から西の御敷地「金座」へと移られました。金座の二十年は、激動を迎える「経済の時代」といわれているそうです。

全国より一四〇〇万人の参拝客を受け入れた伊勢の町、伊勢市駅前には「鳥居」が建立され、外宮参道には新しい店が開店する等賑わいを見せ始めています。明けて今年は午年・飛躍の年です。経済の時代といわれる幕明 一気に駆け進んでほしいものです。私達女性部会に於きましては、二十五年年度の事業活動も予定通り完了しつつあります。伊勢法人会が社団法人から公益社団法人に移行されましたことにより、翌年度の事業計画、予算案を三月末までに親会理事会で承認し、県への報告が義務付けられました。女性部会の事業に関して

も、今までは定時総会においてその年度の事業計画、予算案を皆様に上程し承認を得て事業を進めておりましたが、公益化に伴い、女性部会独自の総会を開く必要はなく、親会理事会が承認すれば報告のみでよくなりました。このような事情を会員の皆様に認識して頂く為に二十五年年度の事業報告、二十六年年度の事業計画案を二月七日署長講話の前に臨時総会という形で開催し、報告させていただきました。

臨時総会の後、恒例の署長講話。川口伊勢税務署長様より「事業承継と財産承継を考える」と題し御講話を頂きました。「いつ、誰に、どのような方法」で行うのか。自社株の評価はどのように計算すればよいか。又、二十七年年度より施行される相続税・贈与税の税制改正等、くわしく解説して頂きました。

いつもながら私達女性部会の事業運営に暖かい御理解、御支援を頂きます署長様始め税務御当局の皆様、親会役員の皆様への御協力に感謝申し上げます。今後共よろしくお願いたします。

租税教室

平成26年1月〜2月 於…管内小学校

初めての租税教室

初めて、租税教室の講師をするという事で、何日も前から不安の日々でした。当日学校を訪問して校長先生に、お話しを伺うと「児童は、皆元気に発言してくれますよ」とおっしゃられました。期待と不安を持って、いざ教室に行く

と児童一人一人が、挨拶をしてくれて少し「ホッ」としました。授業が、始まると児童の真剣な目線に嬉しく思いながら、授業を進めていきました。一応、マニュアルは勉強していききましたが、その通りには、進行できなくて児童の反応を見ながらの進行でした。唯一「教科書の裏に0円と書いてあるのを見て下さい」という内容には、校長先生からも新しい発見になったという言葉が聞きました。VDの時は、笑い声も聞こえ

